

# 平成30年度 愛知県 産業用ロボット導入促進支援事業

生産性の向上

中小製造業向け

競争力の強化

## 産業用ロボット 導入支援講座

品質の安定化

生産現場で産業用ロボットの  
導入・活用をお考えの方に

人手不足の解消

平成30年

平成31年

9月7日(金) ~ 2月8日(金)

※講座はこの期間内で合計13回程度を予定しております。

受講費用  
無料

### 講座概要

- 1 ロボット導入の基礎知識と他社の導入事例を通じて、ロボットの導入イメージをつかんでいただきます。
- 2 自社の生産現場へのロボット導入の具体的な検討についてアドバイスします。
- 3 導入のために必要な項目を検討して、ロボットメーカー、ロボットSlerへ提示する「提案依頼書」の作成をサポートします。
- 4 ロボットメーカー等のショールームで最新のロボットや導入事例を学んでいただきます。
- 5 ロボットメーカー、ロボットSlerとの導入に向けた具体的な相談会を開催します。

注) ロボットSler: ロボット・システム・インテグレーターの略。ロボットエスアイアールと読む。ロボットを使った装置やシステムを製作する設備メーカー。

注) 提案依頼書(Request for proposal): ユーザーが、ロボットメーカー、ロボットSlerにシステム提案を依頼するために作成する簡単な文書。

参考URL: 「産業用ロボット導入ガイドライン」<http://tic.web.nitech.ac.jp/wp-content/uploads/2017/04/産業用ロボット導入ガイドライン-1.pdf>

### 募集について

#### 受講対象企業

産業用ロボットの導入を計画・検討している愛知県内の中小企業

※ 基礎的な内容が主となります。産業用ロボットの導入実績の有無は問いませんが、講座の内容は、導入実績のない、又は、導入実績の少ない企業を主な対象とします。また、これまでに同講座に参加されていない企業が優先されます。

#### 受講対象者

製造部門の設備担当責任者  
又はそれに準ずる方

#### 定員

18社(原則として、1社1名に限ります)

※ 申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

## プログラム概要(予定)

※日程、内容、講師等は変更になる場合があります。

日程	時間	テーマ	講師	会場
9/7 (金)	13:30~ 16:30	生産現場とロボット導入の基本的な考え方を学ぶ ----- ロボット活用の考え方と事例 -デンソーでの導入事例を中心に-	名古屋工業大学 教授 荒川雅裕 株式会社デンソーウェーブ 取締役 常務執行役員 長島良治 氏	大学内 4号館1階 産学官交流スペース
9/14 (金)	13:30~ 16:30	産業用ロボット導入の実例とシステム構築の勘所 ----- ハンド&チャックとロボット周辺機器について	株式会社バイナス 常務取締役 永井伸幸 氏 株式会社近藤製作所 取締役部長 橋本和樹 氏	大学内 4号館1階 産学官交流スペース
9/21 (金)	13:30~ 16:30	例題演習 ・ロボット導入に伴う、工程及びレイアウト変更検討 ・検討結果の発表	株式会社バイナス 常務取締役 永井伸幸 氏 アドバイザー各社 ロボットメーカー、ロボットSler	大学内 4号館1階 産学官交流スペース
9/28 (金)	13:30~ 16:30	リスクアセスメント学習:協働ロボットと安全対策	株式会社マクスエンジニアリング 技術部 開発室 鈴木道雄 氏	大学内 4号館1階 マクスエンジニアリング ロボットアカデミー
10月~11月頃 各メーカー等の指定する いずれかの日時		ロボットメーカー等によるプレゼンテーションと 最新事例紹介	ロボットメーカー等 THKインテックス株式会社 株式会社デンソーウェーブ 株式会社FUJI 三菱電機株式会社名古屋製作所 株式会社安川電機 (50音順)	現地ロボットメーカー等 ショールーム ※現地集合・現地解散
12月頃	未定	産業用ロボット操作実習①	株式会社バイナス 株式会社マクスエンジニアリング	愛知県立 愛知総合工科高等学校
12月頃	未定	産業用ロボット操作実習①		
1月頃	未定	産業用ロボット操作実習②	株式会社バイナス	バイナス教育センター
1/18 (金)	13:30~ 16:30	ロボット導入に向けたRFP(提案依頼書)の作成	アドバイザー各社 ロボットメーカー、ロボットSler	大学内 4号館1階 産学官交流スペース
2/8 (金)	13:30~ 16:30	相談会及びマッチング(提案書・見積書等の依頼)	ロボットメーカー ロボットSler	大学内 4号館1階 ホワイエ

## 募集内容

- 1 受講対象企業：産業用ロボットの導入を計画・検討している愛知県内の中小企業
- 2 受講対象者：製造部門の設備担当責任者又はそれに準ずる方
- 3 受講条件：①代表者が産業用ロボット導入支援講座の趣旨に賛同されていること  
②「産業用ロボット導入支援講座にあたっての確認書(※)」に同意いただける企業

(※)確認書とは

- ①全ての講座日程への参加      ②機密保持      ③安全への留意  
④交通費などの実費負担      ⑤次年度に向けてプログラムの充実およびPR活動への協力 など  
以上の内容についてご了解頂き、代表者または所属長と受講者ご本人のご署名を頂きます。

- 4 募集期間：7月12日(木)から8月3日(金)まで
- 5 申込方法：電子メールにてお申し込みください。  
なお、申込によって得られた個人情報とは適正に管理し、他の用途には使用いたしません。
- 6 決定：受講決定は、8月7日(火)までに電子メールにてご連絡させていただきます。

お問い合わせ先

国立大学法人名古屋工業大学 産学官金連携機構

TEL/FAX 052-735-7349

E-mail: automa-seminario@adm.nitech.ac.jp

U R L: http://tic.web.nitech.ac.jp/

